

# 「現在進行形」の国際関係学

国際関係学部1期生(3回生)の学び

## 国際関係学部を選んだきっかけ

私は、小さい頃からゲームや漫画より、ニュース番組を見るのが好きでした。ニュースの中には「国際報道」がありますが、この島国日本に、世界から入ってきて実際に報道される情報はほんのわずかです。そこで、まだまだ自分が知らない世界の現状や国際問題を知りたいと思い、京都産業大学国際関係学部を志望しました。国際関係学のおもしろさは、「現在進行形」な点です。毎日の世界の動きが教材なので、学びが止まることはありません。皆さんにも国際関係学の魅力をぜひ味わってほしいです。

## 大学生活について

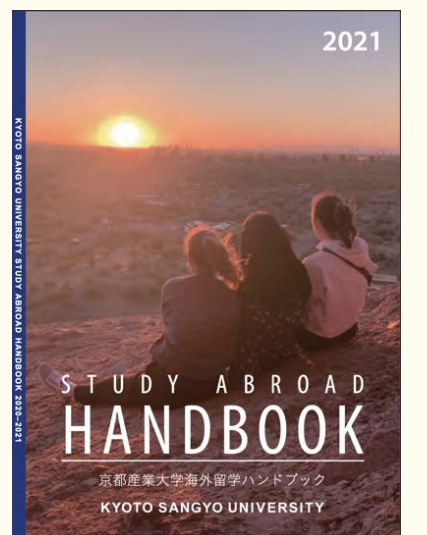
国際関係学部に入って送る大学生活は、他とは一味違います。まず、海外フィールドリサーチで留学ができることは大学生活において最高の経験です。大学の寮に入るのも良いと思います。私は1年次に大学の女子寮である葵寮に住んでいました。地方出身で、いきなり一人暮らしをするのも怖く知り合いもいなくて不安でしたが、セキュリティ万全な女子寮では他学部の友達もたくさんできました。テスト前は一緒に勉強をしたり休日には遊びに出かけたり、寮での共同生活はかけがえのない思い出になります。また、学生として、大学での勉強をしっかりと行うことが第一ですが、部活やアルバイトとも十分両立できる環境だと思います。ぜひ国関生になって大学生活を充実したものにしてくださいね。



## 海外Field Research

### 研修先：アメリカ(アリゾナ)

アリゾナの良いところは山ほどあります。まず、2月～3月に行く場合、現地の気温は冬でも20度前後でとても過ごしやすいです。キャンパスは綺麗で広く、有名建築家フランク・ロイド・ライトさんの作品もあります。週2回の国際交流イベントでは、現地の学生はもとより、同じ時期に留学している他国の学生とも一緒にゲームやランチができて交友が広がります。学外の体験プログラムも豊富で、グランドキャニオン観光やNBA観戦も楽しめます。この時期のアリゾナはMLBのキャンプ地なので野球好きにも持ってこいです！大谷選手やダルビッシュ選手を生で見ることができるかも！食べ物は、ジャンキーなものばかりと思いきや、アリゾナは他民族地域でもあるためメキシコ料理や中華料理店も至る所にあります。大学周辺にはショッピングモールや動物園・植物園もあり休日にも有意義に過ごすことができました。アリゾナでの写真が海外留学ハンドブックの表紙になったのでぜひ見てください！



## ゼミの研究テーマ

### 「日本の安全保障」 (河原地ゼミ)

近年、日本をとりまく安全保障環境は、ますます厳しさを増しています。人もお金もモノも情報も自由に行き来ができるようになったグローバルな現代社会では、国家の安全保障の追求がさらに重要と言えるでしょう。具体的にいうと、現在、日本やその同盟国アメリカの安全保障を脅かす存在は中国です。「一帯一路」構想をはじめとする国家戦略でどんどん国力を伸ばす中国と、日本・諸外国の安全保障上のふるまいを研究しています。また、軍事・安全保障面だけでなく、「民主主義」「独裁」といった政治イデオロギーの違いとその実態など、国際政治全般についても研究ができます。この文章の中に出てきた単語が気になった人や、国際政治が好きな方にぴったりです！